



Manifesto
Awards

賞状

第6回マニフェスト大賞 優秀政策提言賞

しもかわ・ひろし

熊本県熊本市議会 **下川 寛** 殿

あなたの取り組みは第6回マニフェスト大賞審査委員会において地方政治のベスト・プラクティスに資する評価を得られましたここにその栄誉を讃えこれを賞します
これからも更なる政策提言の向上につながることを期待しております

平成23年11月4日

マニフェスト大賞審査委員会

委員長

北川 正恭



目的指定納税制度の政策提案について

提案の時期	平成20年第1回定例会を皮切りに平成22年再提案
提案の手法	市議会本会議及び常任委員会
提案の目的	下記の予測される効果を求めるとともに生活者重視かつ真の市民協働を目指す

提案前の活動

発想企画

米国ではマンション型財団により生活現場で必要とされるものへ市民意思に基づき市民の資金が配分されています。また東南アジア諸国の寺院では、寄附の浄財の投入箱が用途分野ごとに設置されています。行政サービスのあり方を研究する中でこれらのことに着眼し、市民という生活者が、その意思で自らの生活環境を整えるという生活者重視の行政の独自のあり方を構築すべきではないかと考えました。

調査分析

市民に納税に関する意識の聞き取り調査を行うとともに、類似制度としての「ふるさと納税」及び「寄附による投票条例」、「1%ルール」の内容を調査しました。しかし、いずれも市民が求める分野の指定や効率的な行政運営、市長の執行権への抵触のおそれなどの点で効果と求めるものが違うため、独自の制度を提案する必要があると考えました。

提案後の活動

政策内容への検討

次の項目について提案内容が具体化されるときの手法を検討しています

1. 分野ごとに具体的な事業を事前に市民に示しておくか
2. 教育費・土木費などの各分野における配分可能枠(変動費のうちの比率)
3. 税納付書による指定分野の記載とその集計の手法

学識者との調査討議

成城大学経済学部で地方財政を専門とする教授と意見交換し、次の点を検討課題としました。

1. 市長の執行権である予算編成権に抵触しないよう配慮
2. 特別税・目的税とならないように配慮
3. 投資的経費のうちの変動費の範囲に配慮

今後の活動

- ・学識者との懇談による制度内容の構築
- ・市民報告会を活用した市民意見聴取による内容修正(現在2回開催済)

提案実現へのステップ

専門家を交えた検討会 市民意識調査 市民との討議 条例案の提出
効果の検証 修正

提案政策の内容

目的指定納税制度とは

市民が納税時に、市民税の使用目的(分野)を指定できる納税システムです。指定された希望分野を集計し、その比率に基づいて市長が予算を配分し作成します。ただし、行政の独自性や継続性を考慮し、配分すべき予算は目的別に一定割合にとどめることとしています。

制度構築により予測される効果など

・納得納税と当事者意識

医療分野の「納得診療」のように、納税氏である市民が税の使途に直接関与できる本システムは「納得納税」と考えます。そのため、市民の参加意識とともに当事者意識が構築されると考えます。

・行政サービスへの満足度向上

行政サービスを展開する現場では、納税している市民ほど市長や議会に一任している意識が強くありますが、その使途が一部の声の大きい市民や団体に左右されているのではないかという不満や疑心暗鬼もあります。自分の納めた税が必要とされる分野に使われ、社会に貢献できているという意識が芽生えることにより行政サービスへの満足度が向上するとともに納税の喜びが芽生えと考えられます。

・ベストタイミング

新たに市民意識を調査することなく市民が必要と考える分野が判明することによる調査費用の低下が図れます。また、納税時は納税者がその使途を一番考えるときであるため、より効果的に意識を把握することができます。

・行政の意識改革

行政は究極のサービス業ですが、歴史的な硬直化も見られます。市民という顧客の声を業務に反映するというこの制度により、「市民協働」をお題目にとどめない意識改革が図れると考えます。

・外圧による予算革命

役所内部の論理ではない、市民の声という正当な外圧による予算革命が図れます。

政策実現への提案者の思い

これからの地方では、激しい都市間競争の時代が到来します。納税を通じて市民ニーズをダイレクトに反映できるフレキシブルな予算システムは、都市の大きな魅力となります。魅力ある都市は、魅力ある人々や企業を惹きつけ、都市の競争力をますます高めます。さらに、その地域のことはそこに生活する市民が、その意思で主体的にかかわり、行政はそれに沿った独自の制度を主権的に決定するというシステムづくりの第一歩となると確信しています。